

平成23年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 746

政策体系	13	事業分類	ソフト事業	所管部局	教育委員会 社会教育課
会計	一般会計	科目	10. 教育費 - 6. 保健体 - 1. 保健体 現年		
事業名	体育指導委員活動事業				
細事業名	体育指導委員活動事業				
評価表作成者				教育委員会 社会教育課	湯浅・前田

1. 事業の概要

市民一人ひとりが体力や年齢に応じてスポーツに親しみ、健康・体力の保持増進を図ることを目的に、行政と地域住民の調整や地域スポーツ推進指導者として体育指導委員を置く。

2. 事業の目的と必要性

① 施策で目指す目標との関連付け

市民の生涯スポーツの振興、ニュースポーツの普及をするための事業

② 事業を実施する必要性

市民が、気軽にスポーツをする機会の創出をするため

3. 事業費の推移

	単位	平19決算	平20決算	平21決算	平22決算	平23予算	平24計画	平25計画
決算額または計画額	千円	2,156	1,685	1,689	1,745	1,705	1,700	1,700
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等	千円	0	0	0	0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円	0	0	0	0	0	0
	国・府支出金	千円	0	0	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	2,156	1,685	1,689	1,745	1,705	1,700
職員等の従事人員	人/年	—	0.45	0.37	0.36			
人件費	千円	—	2,856	2,459	2,620			
事業費総額	千円	—	4,541	4,149	4,365			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
 ※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

委員報酬	1,404,000円
研究旅費	123,100円
消耗品費	157,164円

5. 事業結果の概要

体育指導員定例会（10回）
 ・普及グループ（ビーチボール普及）
 ・広報グループ（広報2回発行）
 ・研修グループ（管外研修等）
 普及スポーツをビーチボールで継続を決定
 ビーチボールを楽しむ日を（毎月第2月曜日夜8時）新たに設定
 体育指導委員だよりの発行（2回）

6. 活動の詳細

7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

体育指導委員会における「普及」「広報」「研修」の3つのグループ分けにより指導委員によるスポーツ振興の効果的な推進を図れた。
ニュースポーツ「ビーチボール」の普及活動を行い、競技力や健康増進という側面だけでなく、スポーツのたのしさを広めることができた。
今後「市スポーツ振興計画」の策定に向けた協議を進める必要がある。

【参考】過年度の評価

■平成22年度の所属長評価

体育指導委員会における「普及」「広報」「研修」の3つのグループ分けにより指導委員によるスポーツ振興の効果的な推進を図れた。
ニュースポーツ「ビーチボール」の普及活動に置き、競技力や健康増進という側面だけでなく、スポーツのたのしさを広めることができた。
今後「市スポーツ振興計画」の策定に向けた協議を進める必要がある。

■平成21年度の所属長評価

①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点
体育指導委員会における「普及」「広報」「研修」の3つのグループ分けにより指導委員によるスポーツ振興の効果的な推進を図れるよう支援すること。
②当該事業のアピール事項
ニュースポーツ「ビーチボール」の普及活動に置き、競技力や健康増進という側面だけでなく、スポーツのたのしさを広めることができた。
③反省点、今後の展開・方向性等
今後「市スポーツ振興計画」の策定に向けた協議を進める必要がある。